

第 15 回山梨大学若桐講座 開設講座一覧

＊講座Ⅰ 9：00～10：00

NO。	講師	所属	タイトル	内容
1	たなか たけお 田中 武夫先生	教育学部 (英語教育系)	英語が上達するとは？ 英語学習のコツとしくみ	英語が上達するためには、脳の中にある「仕組み」が働いています。この講義では、外国語としての英語を学ぶときに脳がどのような働きをしているのかを知り、上達につながる学び方について考えてみます。
2	あんどう だいすけ 安藤 大輔先生	教育学部 (保健体育系)	キミの筋肉、実はしゃべってる！？ ～身体を守る”知られざる力”～	筋肉といえば、運動やスポーツをするためのものだ多くの人は考えます。しかし、筋肉の役割は「動かす」だけではありません。筋肉には種類があり、健康とも深く関わっています。皆さんの今の生活だけでなく、未来にも影響を与える「知られざる力」を持っているのです。「筋肉がしゃべってる？」と疑問に思った人は、一緒にその不思議な世界をのぞいてみましょう。
3	なかごみ だいき 中込 大樹先生	医学部	医師の仕事あれこれ	大学医師の仕事には、臨床、研究、教育と様々な仕事を請け負っています。医師といっても様々な職種業務がありますので、どのようなことをやっているか知ってもらえればと思います。医療とお金の関係、医療保険制度についても各国の違いを含めて説明します。日本がいかに恵まれているかわかるとと思います。
4	ごう けんたろう 郷 健太郎先生	工学部	スマホを使っているだけで、 自然と幸せになれる方法	スマホは、いまや毎日の生活に欠かせない便利な道具です。私たちの研究室では、このスマホをもっと役立つものにするための研究を行っています。その中の一つが、「ツイッターや SNS に文字を書き込むだけで、だんだん幸せな気持ちになっていく仕組み」についての研究です。本当にそんなことができるのでしょうか？この講座では、その不思議な仕組みについて、わかりやすく紹介します。
5	あんどう ひでとし 安藤 英俊先生	工学部	AI と私たちの未来社会	最近 AI(人工知能)の進歩が目覚ましく、様々な分野で活用されています。その一方で解決すべき課題も多くあります。この講座では AI の基礎から最新事例まで紹介し、私たちの社会への影響や、AI を活用するうえで心掛けておくべきことなどについてお話しします。
6	こばやし ひろし 小林 拓先生	生命環境学部	南極から探る地球環境	文明が高度に発達した現代において、南極観測隊はなぜ極寒の大陸、南極に行くのでしょうか？南極は、地球には依然として未知の領域があることを教えてください。この冬に第 67 次南極地域観測隊として参加が決まっている講演者とともに南極観測隊に参加してみませんか？暑い甲府盆地から極寒の世界へみなさまをご案内します。

*講座2 10:15～11:15

No。	講師	所属	タイトル	内容
7	しみず ひろゆき 清水 宏幸先生	教育学部 (数学教育系)	数学的な見方・考え方を働かせて 問題に取り組もう	1つの具体的な問題から数学的に考えることを実際に体験してもらう授業です。 ※生徒の皆さんは iPad を持参してください。
8	おの だりょうすけ 小野田亮介先生	教育学部 (教育心理学)	動機づけの心理学 ～なぜやる気にならないのか～	やる気についての研究を、心理学では「動機づけ研究」と呼びます。講義では、「勉強が大事なことは分かっているのに、なぜやる気がでないのか」、「どうすればやる気になるのか」といった疑問について、動機づけ研究の知見を紹介しながら考えていきます。
9	かやの まさのり 茅野 政徳先生	教育学部 (教職大学院)	「国語」をいつ学ぶの？ 「今」でしょ！	生まれた時からすぐそばにある言葉。空気や水のような当たり前の存在である言葉。そんな言葉をじっくり見つめる機会は少ないですね。なぜ「国語」を学ぶのか、考えたことはありますか？ いつ「国語」を学ぶのか、「今」なんですよ！ なぜ？いつ？その答えを用意して、皆さんをお待ちしています。日本語の特徴をはじめ、「国語」を学ぶ意味を一緒に考えましょう。
10	こいずみ しゅういち 小泉 修一先生	医学部	新しい脳細胞「グリア細胞」 による脳の制御	転んで足をすりむいたとき、痛いのは足だがこれを痛いと感じているのは脳である。焼き肉の味覚を感知しているのは舌だが、それを焼き肉の味と感じているのは脳である。「脳の時代」と言われて久しいが、現代科学、現代医学により、脳はどこまでわかったのだろうか？本講義では最近わかってきた、新しい脳の役者「グリア細胞」を紹介しながら、足が痛いとか、旨い等の知覚情報を感じる仕組みとその破綻について紹介する。モルヒネ等の強力な麻薬性鎮痛薬でも治療できないような、難治性疼痛とグリア細胞についても述べる。
11	たんざわ つとむ 丹沢 勉先生	工学部	ロボットのはなし ～私たちの未来とロボット～	現在活躍しているロボットの紹介や、ロボットはテレビなど遠い世界のものではなくすでに皆さんの身近な存在であること、自分たちでも作れることなどをお話します。さらに頭脳であるコンピュータについて身近なゲーム機と絡めてその進化について講義を行います。
12	わかやま てるひこ 若山 照彦先生	生命環境学部	発生工学の最前線 ～クローン動物から宇宙生殖まで～	クローン動物の作成方法から宇宙ステーションを使った哺乳類の生殖実験など、最新の発生工学技術について解説する。